

令和 7 年度

平公簡(委)第1号

小国地区簡易水道取水施設更新

測量設計業務

仕 様 書

青森県平川市 小国 地内

平川市 建設部上下水道課

# 共通仕様書

## 第1章 総 則

### 第1条 適用

本業務委託共通仕様書は、平川市(以下「委託者」という。)が発注する水道施設に係る調査・計画・認可・設計等に関する業務に適用するものとし、水道法、同法施行令、同法施行規則、河川法等その他関係法令に基づいて実施するものとする。

業務規定については業務委託共通仕様書に定めるほか、特記仕様書に基づき業務を行うものとする。

### 第2条 業務内容

本業務は、簡易水道取水施設更新測量設計を行うものである。

(詳細は、特記仕様書を参照。)

## 第2章 履行期限

契約日より 令和7年7月31日までとする。

## 第3章 業務基本事項

### 第1条 一般事項

1. 受託者は、監督員との連絡・協議を綿密に行い業務の円滑な進捗に努めるとともに、本仕様書に記載されていない事項でも、業務上必要と認められるものについては、受託者の責任において補完すること。
2. 受託者は、業務遂行にあたり質疑が生じた場合は監督員の指示によるものとする。
3. 受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。
4. 受託者は、業務上知り得た秘密(個人情報を含む)を他人に漏らしてはならない。

### 第2条 作業事項

#### 1. 打合せ・協議等

打合せ・協議回数は特記仕様書による回数を基本とするが、受託者は発注者がその他業務上必要とし求めた場合や、関係機関との協議のため求めた場合などには基本回数に限らず必ず相互の日程を調整のうえ応じなければならない。

また、本業務における協議事項については、受託者が打合せ議事録に記録し発注者・受託者相互に確認することとする。

## 2. 調査等

### (1) 現地調査

受託者は、設計対象路線の現地調査を必ず行い、地形、地質、沿道利用状況、環境、埋設物等、現地状況を十分把握するものとする。

### (2) 資料の収集及び調査

受託者は、業務上必要な資料及び地下埋設物その他の支障物件(電柱・架空線等)について、十分調査しなければならない。

### (3) 試験掘の立会い

試験掘調査を別途に行う場合は、受注者はその調査に立会い、地下埋設物の種類・位置・深さ・構造等をそれらの管理者が所有する資料と照合し、確認しなければならない。

### (4) 渉外事務

受託者は、調査・設計上必要な渉外事務を行う際、受注者の責任において解決できない場合は、監督員と協議の上渉外事務を行う。なお、渉外事務の記録は随時書面で報告するとともに、業務完了時に提出しなければならない。

## 3. 設計条件の整理・検討

受託者は、特記仕様書等に示す事項及び貸与資料を把握のうえ、現地調査等に基づき設計条件及び設計上の基本事項の整理・検討を行うものとする。

### (1) 資料の収集・整理

### (2) 構造形式の設定(管路部)

### (3) 線形計画

### (4) 本体及び仮設構造物の設計断面、条件の設定検討

### (5) 細部設計(付属物等)検討

### (6) 道路・交通・沿道状況の検討

### (7) 各種関連事業計画との整合性の検討

### (8) 施工計画検討

## 4. 関係機関との協議用資料作成

受託者は、設計図書に基づき関係機関との協議資料・説明用資料の作成についても行うものとする。

## 第3条 管理技術者

技術士(総合技術管理部門(上水道及び工業用水道)、又は上下水道部門(上水道及び工業用水道))、あるいは RCCM(シビルコンサルティングマネージャー(上水道及び工業用水道))を有すること。

#### 第4章 提出書類

受託者は、本業務の受託に伴い次の書類を提出することとする。

(詳細は提出書類一覧表を参照。)

1. 業務工程表
2. 管理技術者・照査技術者通知書
3. 業務報告書
4. 完成届
5. 完成検査申請書

#### 第5章 成果品

受託者は、下記に示す成果品を作成し提出しなければならない。

- |                   |     |
|-------------------|-----|
| 1. 設計図書           | 1 式 |
| 2. 工事縦覧用設計図書      | 1 式 |
| 3. 工事縦覧用仕様書       | 1 式 |
| 4. 必要な計算書         | 1 式 |
| 5. 各原紙および各電子データ媒体 | 1 式 |

#### 第6章 準拠図書

水道法・施行令・施行規則

水道実務六法

水道施設設計指針・解説 2012〔日本水道協会〕

水道維持管理指針・解説 2006〔日本水道協会〕

水道施設耐震工法指針・解説 2009〔日本下水道協会〕

水道逐条解説〔日本水道協会〕

水道施設設計業務委託標準仕様書〔日本水道協会〕

水道工事標準仕様書〔日本水道協会〕

簡易水道施設基準解説〔全国簡易水道協議会〕

水道事業実務必携〔全国簡易水道協議会〕

水理公式集〔土木学会〕

土木工学ハンドブック〔土木学会〕

地盤工学ハンドブック〔地盤工学会〕

建設省河川砂防技術基準(案)同解説〔日本河川協会〕

河川管理施設等構造令及び河川管理施設等構造令施行規則

日本工業規格〔JIS〕

共通仕様書〔青森県県土整備部〕

土木工事数量算出要領(案)〔東北地方整備局〕

# 特記仕様書

## 第1章 作業実施内容

### ・設計協議

第1回打合せ、最終打合せ（計2回）

### ・設計業務

場内配管設計 1式 設計対象数量 50 m<sup>3</sup>以下/日

### ・調査業務

測量調査 平地耕地

4級基準点測量 2点 伐採なし

地形測量 1/200 作業面積 1,200 m<sup>2</sup>

縦断測量 L=0.06km 平地耕地

横断測量 L=0.06km 測点間隔 20m 測量幅 45m 未満

## 第2章 参考資料の貸与

・平川市は、業務に必要な小国地区簡易水道管網図等を貸与する。

## 第3章 その他事項

### 定めなき事項について

本仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が協議のうえ、定めるものとする。

# 設計業務等に関する提出書類一覧表

## (1) 契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	
調査職員	業 務 工 程 表	契 約 後 14 日 以 内	1	○
調査職員	管 理 技 術 者 通 知 書	契 約 後 遅 滞 な く	1	○
調査職員	業 務 履 行 報 告 書	毎 月 1 回、調 査 職 員 の 指 定 日	1	○
調査職員	完 成 届	業 務 を 完 了 し た と き	1	○
調査職員	業 務 成 果 引 渡 書	引 渡 の と き	1	○
調査職員	請 求 書	引 渡 の と き	1	○

## (2) 契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	
調査職員	照 査 技 術 者 通 知 書	設 計 図 書 で 定 め ら れ て い る 場 合、契 約 後 遅 滞 な く	1	○
調査職員	管 理 (照 査) 技 術 者 変 更 通 知 書	変 更 の 都 度	1	
調査職員	貸 与 品 借 用 書	貸 与 時	1	
調査職員	貸 与 品 返 還 書	返 還 時	1	
調査職員	履 行 期 間 の 変 更 請 求 書	変 更 を 必 要 と す る と き	1	
調査職員	部 分 使 用 同 意 書	発 注 者 が 部 分 使 用 を 請 求 し た と き	1	
調査職員	指 定 部 分 に 係 る (又 は、引 渡 部 分 に 係 る) 業 務 完 了 報 告 書	設 計 図 書 に 定 め ら れ た 期 日	1	

## (3) 仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	
調査職員	業 務 計 画 書	契 約 締 結 後 15 日 以 内	1	○
調査職員	業 務 打 合 簿	そ の 都 度	1	

## (4) 仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名 称	提出期日	部数	
調査職員	担 当 技 術 者 届	担 当 技 術 者 を 定 め た 場 合	1	
調査職員	担 当 技 術 者 変 更 届	そ の 都 度	1	
調査職員	照 査 報 告 書	業 務 完 了 後	1	
調査職員	テ ク リ ス 登 録 内 容 確 認 書	請 負 金 額 100 万 円 以 上 契 約 締 結 後、変 更 時、完 了 時 登 録 後 速 や か に	1	○
調査職員	身 分 証 明 書 交 付 願	必 要 な 時	1	○
調査職員	事 故 報 告 書	事 故 が 発 生 し た と き	1	
調査職員	新 技 術 活 用 計 画	NETIS 登 録 技 術 の 活 用 を 希 望 す る と き	1	
調査職員	活 用 効 果 調 査 票	業 務 完 了 後	1	
調査職員	生 産 性 向 上 提 案 書	後 段 階 の 設 計 に お い て 一 層 の 生 産 性 向 上 の 検 討 の 余 地 が 残 さ れ て い る 場 合	1	

# 業務履行報告書

業務番号		受注者名	
業務名			
履行期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
提出日	年 月 日 ( 月分)		
月 別	予定工程 % ( )は工程変更後	実施工程 % ( )は工程変更後	備 考
(記事欄)			

※ 業務量による進捗率とする。

総括 調査員	主任 調査員	調査員

管 理 技術者	

# 設 計 書

【業務内容】

取水施設詳細設計 1箇所

測量業務（基準点測量、現地測量、路線測量）

備 考：

.....

.....

.....

.....

**設計業務価格：**           ¥-          - (消費税額 ¥-含む)

平川市 上下水道課



委託費

第1号内訳表

内は変更後を示す

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
設計業務									
	取水施設設計							-	
		設計協議			式	1.00		-	
			設計協議	2.0回	業務	1.00		-	明細書 第1号参照
		場内配管設計			式	1.00		-	
			場内配管設計		式	1.00		-	明細書 第2号参照
	直接人件費計							-	
	直接経費							-	
		電子成果品作成費			式	1.00		-	6.9×直接人件費(千円) <sup>0.45</sup> 以内
	直接原価(その他原価を除く)							-	(直接人件費計+直接経費計)
	その他原価				式	1.00		-	直接人件費×0.35/(1-0.35)以内
	業務原価							-	直接原価+その他原価





明細書

取水施設設計  
設計協議

明細書 第 1 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		技師長 -	主任技師 -	技師(A) -	技師(B) -	技師(C) -	技術員 -	
設計協議								-
	第1回打合せ	-	1.000	1.000		-	-	-
	中間打合せ	-	-			-	-	-
	最終打合せ	-	1.000	1.000		-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	計	-	2.000	2.000	-	-	-	-

明細書

場内配管設計

場内配管設計 [ポンプ場実施設計 基準水量1,000m<sup>3</sup>/1日当り 標準歩掛適用]

明細書 第 2 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		技師長 -	主任技師 -	技師(A) -	技師(B) -	技師(C) -	技術員 -	
場内配管設計								-
現地調査		-	-	1.275	1.275	-	-	-
場内配管	設計計画	0.041	0.165	0.165	0.124	-	-	-
	計算 機能	-	0.082	0.206	0.371	0.330	0.165	-
	設計図作成	-	0.330	0.700	1.195	0.989	0.536	-
	数量計算	-	0.082	0.206	0.330	0.371	0.165	-
	審査	0.041	0.082	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
								-
	計	0.082	0.741	2.552	3.295	1.690	0.866	-
補正係数算出								
	(1) 現地調査	現地調査の技師(A)、技師(B)の歩掛は土木、建築、機械、電気に係るものである						
		業務に該当する工種がない場合は、それぞれ1工種につき(歩掛×1/4)を減じる						0.250
	(2) 場内配管	ポンプ場設計対象水量に係る補正 : 設計対象水量 50m <sup>3</sup> 以下/日 0.412						0.412
								0.412

明細書

基準点測量

4級基準点測量 伐採なし 耕地 平地

明細書 第 3 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		測量主任技師 -	測量技師 -	測量技師補 -	測量助手 -	測量補助員 -	普通作業員 -	
4級基準点測量								-
	作業計画	0.500	1.000	0.500	-	-	-	- 内業
	選点	-	2.500	2.500	2.000	-	-	- 外業
	伐採	-	-	-	-	-	-	- 外業
	観測	-	3.000	3.000	5.000	-	-	- 外業
	計算整理	0.500	1.500	2.000	1.000	-	-	- 内業
	直接測量費計	1.000	8.000	8.000	8.000	-	-	-
機械経費	2.50%	-	-	-	-	-	-	- 直接測量費×機械経費率
通信運搬費等	2.50%							- 直接測量費×通信運搬費率
材料費	2.50%							- 直接測量費×機械材料費率
制度管理費	0.09係数							- (直接測量費+機械経費率) ×精度管理費係数
4級基準点測量計	35点当り							-
	1点当り							-
補正	平地 耕地					1.00	=	-

明細書

現地測量

現地測量 1/200 耕地 平地

明細書 第 4 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		測量主任技師 -	測量技師 -	測量技師補 -	測量助手 -	測量補助員 -	普通作業員 -	
現地測量								-
	作業計画	0.300	0.200	0.200	-	-	-	- 内業
	細部測量	-	6.100	9.400	8.200	-	-	- 外業
	細部測量	-	-	3.100	-	-	-	- 内業
	数値編集	-	1.500	3.500	-	-	-	- 内業
	数値地形図データファイルの作成	-	1.400	1.200	-	-	-	- 内業
	直接測量費計	0.300	9.200	17.400	8.200	-	-	-
機械経費	6.00%	-	-	-	-	-	-	- 直接測量費×機械経费率
通信運搬費等	0.50%							- 直接測量費×通信運搬费率
材料費	2.00%							- 直接測量費×機械材料费率
制度管理費	0.05係数							- (直接測量費+機械経费率)×精度管理費係数
現地測量費計	0.1km2当り							-
補正								
作業量による補正	0.001km2	Y=(718.95×0.001+28.105(%))/100			=	29.00		
				-	×	29.00	=	-
地域縮尺による補正	平地耕地 1/200 +0.2				-	×	1.20	= -

明細書

路線測量  
作業計画

明細書 第 5 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		測量主任技師 -	測量技師 -	測量技師補 -	測量助手 -	測量補助員 -	普通作業員 -	
作業計画							-	
	作業計画	0.600	0.900	0.600	-	-	-	内業
		-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	-	
	直接測量費計	0.600	0.900	0.600	-	-	-	
機械経費		-	-	-	-	-	-	直接測量費×機械経费率
通信運搬費等								直接測量費×通信運搬费率
材料費								直接測量費×機械材料费率
制度管理費								(直接測量費+機械経费率) ×精度管理費係数
作業計画費計							-	

明細書

路線測量

縦断測量 耕地 平地 0~1,000台未満/12時間

明細書 第 6 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		測量主任技師 -	測量技師 -	測量技師補 -	測量助手 -	測量補助員 -	普通作業員 -	
縦断測量								-
	観測	-	1.600	1.800	1.400	-	-	- 外業
	縦断面図作成	-	0.700	0.600	0.500	-	-	- 内業
	点検整理	-	0.600	0.500	-	-	-	- 内業
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	直接測量費計	-	2.900	2.900	1.900	-	-	-
機械経費	2.50%	-	-	-	-	-	-	- 直接測量費×機械経费率
通信運搬費等	0.00%							- 直接測量費×通信運搬费率
材料費	3.00%							- 直接測量費×機械材料费率
制度管理費	0.1係数							- (直接測量費+機械経费率)×精度管理費係数
縦断測量費計								-
補正								
地形地物による補正	平地耕地 0.0					1.00	=	-

明細書

路線測量

横断測量 耕地 平地 0~1,000台未満/12時間 曲線数0~1箇所 P=20m W=45m未満

明細書 第 7 号

種別	作業項目	直接人件費計						備考
		測量主任技師 -	測量技師 -	測量技師補 -	測量助手 -	測量補助員 -	普通作業員 -	
横断測量								-
	観測	-	6.400	7.200	5.300	-	-	- 外業
	横断面図作成	-	2.200	2.300	1.500	-	-	- 内業
	点検整理	-	1.700	1.100	-	-	-	- 内業
		-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	直接測量費計	-	10.300	10.600	6.800	-	-	-
	機械経費 2.50%							- 直接測量費×機械経费率
	通信運搬費等 0.00%							- 直接測量費×通信運搬费率
	材料費 3.00%							- 直接測量費×機械材料费率
	制度管理費 0.1係数							- (直接測量費+機械経费率)×精度管理費係数
横断測量費計								-
補正								
地形地物による補正	平地耕地 0.0	1.0+(0.0)+(0.0)+(-0.1)+(-0.1) = 0.8						
交通量による補正	0~1,000台未満/12時間 0.0				-	×	0.80	= - 1km当り
曲線数による補正	単曲線換算曲線数 0~1 -0.1							
測点間隔測量幅補正	P=20m W=45m未満 -0.1							

